

## 各施設の紹介

### ③ 利用方法・費用

児童相談所で措置決定された児童及び、児童相談所で障害児入所施設の支給決定をされた利用契約対象児が入所できます。利用契約児童の利用料等にかかわる費用負担については： 利用料の1割負担＋食事・光熱水費＋医療・日用品費・学校教育費などがありますが、各種の軽減制度もあります。

### <障害者支援施設>(知的障害者の成人入所施設)

障害者総合支援法による生活介護及び施設入所支援を一体的に運営している施設です。18歳以上(特例として15歳以上も入所が可能)で主に知的障害のある方を支援の対象(=利用者)としています。

#### ① 運営方法

**定員30名** 全室個室 ユニット(小舎制)形式の生活です。

利用者は日中、生活介護部門にて、それぞれの障害特性や個人のニーズに合わせて作業や余暇活動を実施し、自己実現と社会参加を目指しております。また、日常生活をおくる上での個別課題への支援も実施します。入所支援部門では、夕方から翌朝までの夜間の時間帯と土日等の休日を受け持ち、利用者の充実した余暇と健康と安全に留意した生活がおくれるよう配慮しています。

#### ② 支援内容

日中活動の場(生活介護=作業所)と夜間の場(入所支援=寮)が別の事業・支援内容となり、それぞれが個別支援計画に基づいた支援を実施しています。

#### ③ 利用方法・費用

利用希望者は障害者総合支援法による生活介護及び施設入所支援の利用を各市町に申請し、利用にかかわる介護給付費支給決定を受けた方、なお且つ**障害程度区分が4以上(50歳以上は3以上)**の方が対象です。入所利用にかかる費用負担は：利用料の1割負担＋食事・光熱水費＋医療・日用品費等です。

### <地域支援>

地域に在住する障害を持つ方々のご家族のさまざまな支援活動を行なっています。

- ① 短期入所(=ショートステイ)…保護者や扶養義務者の都合(理由の如何は問いません)により、対象児者を施設で短期間宿泊利用するサービスです。
- ② 日中一時支援(レスパイトステイ)…上記同様のサービスですが、宿泊しない形の時間単位で利用する制度です。
- ③ 居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護…在宅障害児者の自宅にヘルパーを派遣して家事・入浴等様々なお世話をいたします(基準該当サービス)。
- ④ ひまわりの会…賀茂圏域市町事業として、発達上の課題を持つ幼児と保護者を対象に、専門スタッフによる療育指導教室を月4回当学園にて実施。内容は集団での運動プログラムの他、マンツーマンによる個別学習など、対象児童のそれぞれの課題に応じて実施しています。
- ⑤ 福祉教育の推進…中学・高校生、社会人のボランティア活動の受け入れ、育成を実施しています。また、各大学、短大、専門学校などからの施設実習(保育士・社会福祉士などの施設実習)を受け入れています。

### 地域生活支援センター

## す ま い る

相談支援事業(指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業・一般相談支援事業)を行っています。

- ① 専門の相談支援員が地域で生活している障害児者の各種相談・支援、福祉サービスの紹介や情報提供・利用申請のお手伝い、サービス利用計画の作成などを実施しています。
- ② その他、心身の発達に課題、あるいは心配のある子を持つ保護者への相談・支援も実施。保育所や幼稚園での障害児保育の進め方などの疑問にも相談にのっております。

## 社会福祉法人 伊豆つくし会

所在地：〒413-0713 静岡県下田市加増野 375-1

電話：0558-28-0106 FAX：0558-28-0987

URL：<http://www.izutsukushi.jp>

### <伊豆つくし会の願い>

- つくしのように 大地にしっかり根を張ろう
- つくしのように 愛らしいサービスを提供し、利用者に満足してもらおう
- つくしのように 精力的に新しい芽を出し、新しいサービスを創造する
- つくしのように 環境に調和して様々な地域に色々なサービスを届ける
- つくしのように 在るだけで素晴らしいと思える福祉文化を育てて行く

### <伊豆つくし会の理念>

- どんなに障害の重い人でも、地域で安心して暮らしていけるような福祉サービスを提供する。
- 利用者ひとりひとりの幸せ実現に寄り添うと共に、保護者の安心をも支えて行く。
- 在宅福祉サービス展開の拠点施設としての役割も果たして行く。
- 福祉教育の推進、ボランティアの育成、福祉専門職員の養成に携わる。

## <伊豆つくし会

## 伊豆つくし学園

障害者支援施設・障害児入所施設(者・児併設施設)

平成20年12月1日開所



所在地：〒413-0713 静岡県下田市加増野 375-1

電話：0558-28-0106 FAX0558-28-0987

### <(福祉型)障害児入所施設>

改正児童福祉法に基づく障害児入所施設で、18歳未満の障害(知的・身体・精神、当施設は主に知的)のある児童を保護し、集団生活の中で基本的な生活習慣や社会自立の為の支援・育成を個別支援計画に基づいて実施しています。

#### ① 運営方法

**定員12名** 全室個室 ユニット(小舎制)形式の生活です。主に学齢期の子どもが利用する施設で、学籍のある児童・生徒は静岡県立東部特別支援学校伊豆下田分校(小・中学部)や、伊豆松崎分校(高等部)のほか、地域の小中学校(特別支援学級)などに通学しています。また、学校を終えた子どもには園内で作業訓練を実施しています。

#### ② 支援内容

集団生活を通して学齢期に必要な日常生活能力(身辺処理、生活リズム、体力・健康づくり等)向上を重点に、1人1人の発達上の課題を明らかにし、個別支援計画に基づいた支援を実施しています。



<生活介護施設>

## 「ワークあおぞら」



平成 20 年 6 月開所 (定員: 20 名)

所在地: 〒413-0715 静岡県下田市宇土金 209-1  
電話: 0558-28-0905

ワークあおぞら (障害者総合支援法に基づく生活介護施設) は、在宅の障害を持った人を対象として、日中活動 (軽作業等の生産活動や創作的活動を主に、身体能力や日常生活能力の維持向上を目的とした日中活動) を支援する施設です。

### (1) 運営方法

定員 20 名の通所施設で、平日の午前 9 時から午後 4 時まで営業し、土日は原則休業です。在宅の利用者は、送迎車を利用します。あわせて、グループホームの入居者も利用しています。

### (2) 支援内容

土産物の菓子箱折り、小袋づくり、シャーペンの芯ケース組立などの下請け作業のほか、縫製、紙漉き製品づくり、ビーズの糸通しなど利用者の興味や特性にあった軽作業を行っています。また、利用者の生活意欲の向上や機能訓練等に資する目的でレクレーションや行事等も企画されています。

### (3) 利用対象・費用

主に**障害支援区分が区分 3 以上**の方が利用対象です。サービスを利用する人は、原則としてサービスの提供に要した費用の 1 割を負担することになります。(定率負担) また、実費や食費については自己負担となります。(実費負担) ただし、所得の少ない人の負担が大きくなりすぎないようにさまざまな軽減措置が設けられています。

## 「東伊豆ワークセンター」



平成 28 年 5 月開所 (定員 20 名)

所在地: 〒413-0302 静岡県賀茂郡東伊豆町 奈良本 1366-78  
電話: 0557-52-6817

東伊豆ワークセンターは、ワークあおぞらと同様、障害者の日中活動を支援する施設です。平成 24 年度から建設計画を練り、平成 27 年度に国や県の補助金の交付を受け、東伊豆町から用地提供の協力を得て建設した新施設であり、東伊豆地域の障害者福祉の拠点施設として位置づけています。

<共同生活援助施設>

## 「グループホームたんぽぽ」



平成 20 年 6 月開所 (定員: 12 名)

所在地: 〒413-0715 静岡県下田市宇土金 64-1  
電話: 0558-28-0788

グループホームたんぽぽ (障害者総合支援法に基づく共同生活援助施設) は障害を持った人が地域において、支援員や世話人による日常生活上の介助・支援を受けながら、少人数で自立した日常生活を営む介護付き住居です。

### (1) 運営方法

居室は 12 部屋あり、すべて個室です。男女が 6 人ずつ別棟 (北棟、南棟) で生活します。入居者の生活面での支援には専任の生活支援員と世話人がつきます。グループホームたんぽぽのバックアップ施設は伊豆つくし学園です。

### (2) 支援内容

利用者 (入居者) は平日の午前 9 時から午後 4 時までの日中は、近くにある当法人が運営する通所施設「ワークあおぞら」(生活介護) や近隣の通所施設 (就労継続 B) 等に通っています。休日はそれぞれに買い物や理髪等のほか、自宅に帰って過ごすことも可能です。

### (3) 利用対象・費用

障害のある方が利用対象です。サービスを利用する人は、原則としてサービスの提供に要した費用の 1 割を負担することになります。(定率負担) が、所得の少ない人の負担が大きくなりすぎないようにさまざまな軽減措置が設けられています。諸経費 (食事・光熱水費・居室負担金・その他) や実費など自己負担の総額は月 30 日間利用して 6 万円前後になります。

## 「グループホームこすもす」



平成 28 年 5 月開所 (定員: 12 名)

所在地: 〒413-0302 静岡県賀茂郡東伊豆町 奈良本 1366-28  
電話: 0557-23-2180

グループホームこすもすは、グループホームたんぽぽと同様、障害者の介護付き住居です。平成 24 年度から建設計画を練り、平成 27 年度に国や県の補助金の交付を受け、東伊豆町から用地提供の協力を得て建設した新施設であり、東伊豆地域の自立をめざす障害者に適応した住まいの場があります。